メディシンボックス　取扱説明書

D111/121/181/221

製品の機能が十分発揮されるように､この取付説明書の内容にそって正しく取付けてください。
また､取付後は壁に確実に固定されていることを確認してください。
製品についた汚れは中性洗剤を希釈したものを使用したもので ふき取り､最後にからぶきをしてください。

●本説明書は取付け後も廃棄せずご使用者にお渡しください。

安全上のご注意(必ずお守りください。)

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しく設置してください。

■施工を誤った場合、使用者に生じる危害や損害の程度を、下の表示で説明しています。

⚠警告	この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示で区分し、説明しています。

⊘	この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。
❗	この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

取付けに関する警告・注意

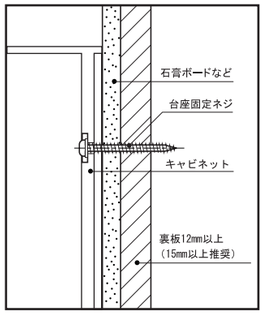
⚠警告	❗ 壁面の固定ねじ取付箇所は、必ず下地を補強してください。落下し、ケガをする恐れがあります。
	❗ 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。固定が不完全な場合、製品のガタツキ、落下等の原因となります。
⚠注意	⊘ ガラスに無理な力や強い衝撃を与えないで下さい。
	⊘ ALC材やコンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
	⊘ 屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などが腐食して、破損や落下等の原因となります。

ご使用に関する警告・注意

⚠警告	⊘ 本製品の棚の耐荷重は19.6N(2kgf)です。それ以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
	⊘ 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
⚠注意	⊘ 化粧品が付着しない様にしてください。付着した場合はすぐに、完全に拭き取ってください。プラスチックが劣化して、破損や落下等の原因となります。
	⊘ お手入れは柔らかい布で水拭きしてください。汚れがひどい時は薄めた中性洗剤を含んだ布で拭き取った後、水拭きして下さい。ベンジン、シンナー、アルコール、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。

取付前の準備

下地取付例



●取付は必ず平滑な壁面としてください。
(取付が不安定になり､落下してケガの恐れがあります。)　⚠警告

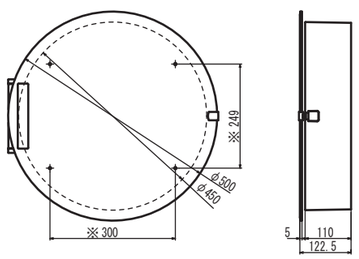
●下地には必ず､指定の厚みの裏板もしくは桟木を入れ､補強してください。
(補強が弱いと､落下してケガの恐れがあります。)　⚠警告

●取付は必ず､付属の固定ねじ､ばね座金を使用してください。
(取付が不安定になり､落下してケガの恐れがあります。)　⚠警告

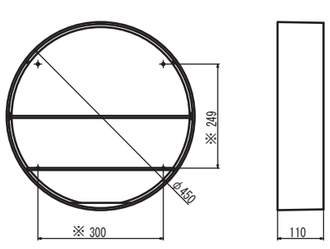
製品寸法及び下地加工位置

※印の寸法は固定ねじ位置を示します。

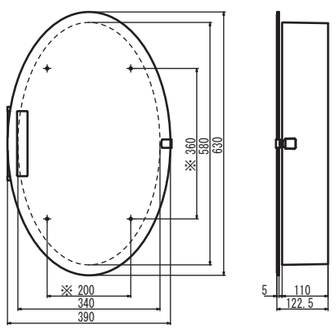
D111　サークルボックス扉(丸鏡)



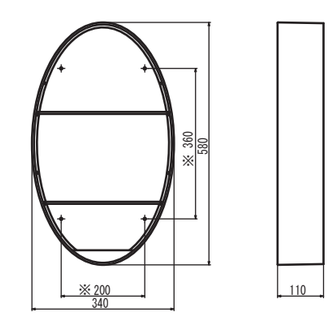
D181　サークルボックス



D121　オーバルボックス扉(丸鏡)



D221　オーバルボックス



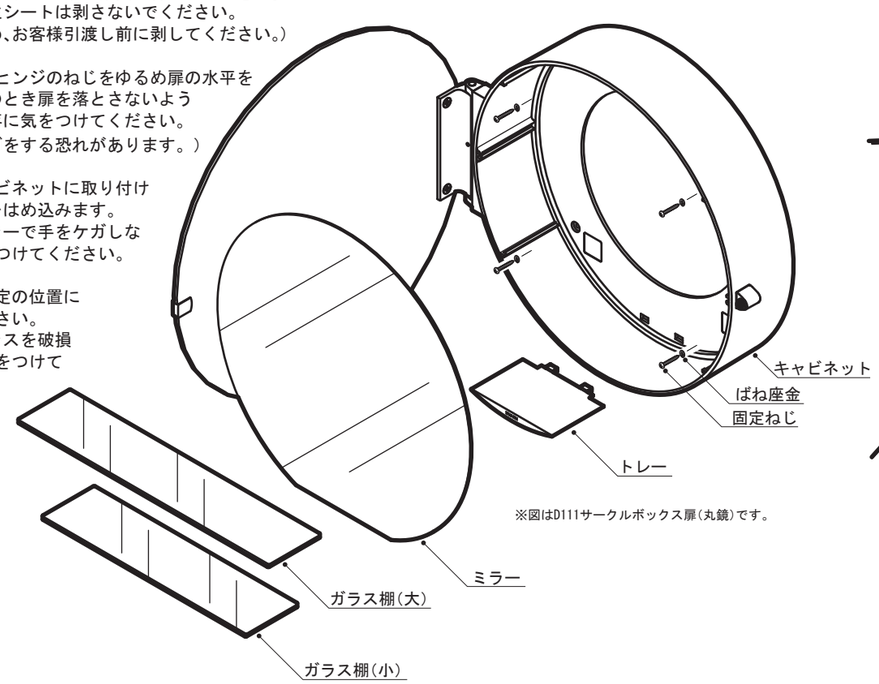
取付方法

①右開き､左開きを確認した後､位置決めした場所にキャビネットを付属のタッピンねじ４本で確実に締めてください。
このとき､養生シートは剥さないでください。
(傷防止のため､お客様引渡し前に剥してください。)

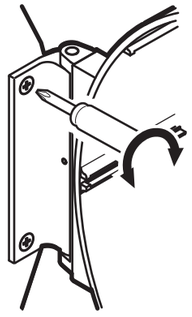
⚠警告 ②下記のようにヒンジのねじをゆるめ扉の水平を出します。このとき扉を落とさないよう手で抱え､脱落に気をつけてください。
(落下し、ケガをする恐れがあります。)

⚠注意 ③トレーをキャビネットに取り付けた後､ミラーをはめ込みます。
このとき､ミラーで手をケガしないように気をつけてください。

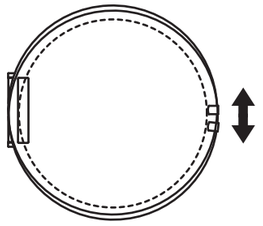
⚠注意 ④ガラス棚は指定の位置に固定してください。
このとき､ガラスを破損しないよう気をつけてください。



※図はD111サークルボックス扉(丸鏡)です。



②キャビネット取付後､扉とマグネットの当りを確認してください。
ずれていれば扉の水平を出すため裏のねじを一度ゆるめ水平を出してから､もう一度しっかり締めなおしてください。
(扉のある仕様のみです。)
2ヶ所とも緩めますが､扉は手で支えてください。　⚠警告
ねじが外れて扉が落下し､ケガをする恐れがあります。



メンテナンス

●取付の失敗や設置場所の移動､破損等でミラーを取外す時は､吸盤､ガムテープ等を使い､ゆっくり裏面のマジックテープを剥がし取外して下さい。　⚠注意
その時､ミラーを破損させないように気をつけて丁寧に剥がしてください。

KAWAJUN
www.kawajun.co.jp

NO.006